

平成26年度

事業報告書

法人本部報告

こひつじ保育園事業報告

前文及び総括

- 1 施設事業運営
- 2 施設事業管理
- 3 地域社会との関連
- 4 苦情処理
- 5 会計決算
- 6 契約・特記事項

平成26年度事業報告

社会福祉法人こひつじ会
こひつじ保育園

〔法人本部事業報告〕

(法人概要)

1 法人の設立

昭和55年3月31日設立認可 同4月14日登記

昭和55年4月1日こひつじ保育園施設認可

2 法人役員

理事長	代表	豊田明夫 (平成22年8月31日就任)
理事		豊田ゆり子 (昭和55年4月14日就任 こひつじ保育園園長) (本部会計責任者)
理事		飯田孝朗 (昭和55年4月14日就任 学識経験者)
理事		友野忠汪 (昭和59年4月14日就任 地域の福祉関係者)
理事		中島慶子 (平成12年4月14日就任 地域の福祉関係者)
理事		森口克弘 (平成18年4月14日就任 学識経験者)
理事		康井義明 (平成21年5月21日就任 学識経験者)
監事		関悦雄 (平成24年4月14日就任 学識経験者財務諸表読解者)
監事		河原幸子 (昭和59年4月14日就任 地域福祉関係者・保育園園長)

以上、定款の規定による。

3 園地等の状況 (基本財産)

園地	東京都町田市原町田2丁目53番3・52番14・53番9		
総面積	803.52㎡		
園舎	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	1棟	
延べ床面積	939.33㎡		

(法人運営)

A 理事会

5月24日	平成25年度事業報告承認、決算報告承認
9月27日	平成26年度第1回補正予算案承認、報告事項
1月24日	平成26年度第2回補正予算案承認、報告事項
3月28日	平成26年度最終収支補正予算案承認、27年度事業計画及び収支予算案承認、 定款細則・経理規程改訂、分園使用貸借更新

B 監事会

5月24日	監査報告書提出
-------	---------

C 活動内容

4月25日	理事(理事長)重任登記
5月26日	平成25年度資産変更登記

1月 14日 町田市総務課認可法人係による検査指導
 1月 13日 施設整備借入金残金繰上償還
 3月 5日 不動産に係る1番抵当権抹消登記

D 会計・管理事務

会計責任者及び代表印保管者 園長 豊田ゆり子
 会計事務 鈴木京子

(こひつじ保育園事業報告)

前 文

(理 念)

当園は、戦後間もない激動の貧しい時代に、生まれて間もない赤ちゃんを背負い両手に小さい子供の手を引いて働きに出かける母親の姿に心打たれ、この人達の救いになればと初代園長の豊田政次郎・フミ夫妻が昭和24年10月に町田市で最初に設立した保育園である。

この愛情溢れる精神を踏まえ、児童福祉法に基づき、「保育に欠ける」乳幼児の保育を行い、合わせて利用者の家族援助を行う。

保育にあたっては保護者と地域社会の協力のもとに、子どもの人権や主体性を尊重し、豊かな愛情をもって子供を安全に保育し、心豊かな感性と健康な身体の発達及び将来に必要な諸処の側面の育成を支援することを目的とする。

(基本方針)

- 特に絵画造形指導をとおして美的情操を育てる。
- 健康でたくましい精神と体力を養う。
- 自然に親しみ、自然から学ぶ。
- 生活習慣の基礎を育み協調性・社会性を養う。
- 保育指導者の知識の修得と技術の向上に努める。

(保育目標)

- ・ 発想力豊かなこども
- ・ 表情が明るく豊かなこども
- ・ 自分から進んで行動するこども
- ・ 思いやりのある心情と、感謝の心を備えた優しい心のこども
- ・ 自然とのふれあいを通じ、情操豊かなこども

(26年度活動結果概要)

1 第二種社会福祉事業 (保育所の運営)

事業内容 (園のしおり他該当書類参照)

保育事業定員	保育事業定員 (分園)	特別保育事業
0歳児保育 9名	0歳児保育 6名	延長保育事業 (本園・分園)
1歳児保育 15名	1歳児保育 10名	
2歳児保育 20名	2歳児保育 13名	
3歳児保育 28名		

- 4歳児保育 29名
- 5歳児保育 29名
- 待機児童の受け入れ
- 2 同（一時預かり保育事業（本園））
 - 10名

（ 総 括 ・ 成 果 ）

今年度は、25年度の退職保育士3名に対し正職員保育士（新卒3名、経験者1名）と非常勤職員の常勤への異動1名の補充を行ったが、他に求人採用の成果も無く常勤職員の恒常的不足のままの事業実施となった。しかしながら現場の職員達の努力により大きな事故もなく、保育事業を行うことが出来た。今後の保育情勢を考慮すると保育士確保が難しい状況はしばらく続くように思われ、職員の仕事の負担軽減、処遇改善、新任職員の教育、業務の効率化などが課題となった。

また、平成27年度からは、新保育制度並びに新会計基準への移行が実施されることに伴い、26年度中より事務業務が煩雑となっており、次年度へかけてもこの混乱が継続することが明白となっている。今後一層行政との連携を図り、利用者に混乱を招かないよう努力していきたい。

1. 保育内容

保育の内容に関しては、絵画・造形活動を通しての情操教育の成果として本年度も各作品展において高い評価を得ることができた。季節の節目毎の各行事（発表会）においても保護者の方から感動の声が聞かれた。利用者調査の自由意見においても、行事や動物との関わり、絵画造形活動など家庭では、なかなか出来ない体験をさせてくれるなどの意見を頂いた。また、年長の保護者からは卒園式の際、幼稚園のような教育内容が有難かったとのご意見を頂いた。園の基本方針の成果があったと思われる。

2. 一時預かり事業

一時預かり保育については、前年度同様に利用希望者はあるものの職員（保育士）不足の為、予約を断る状況があった。保育士補充の為の求人は鋭意行っているが、勤務時間等の条件に合う職員が見つからない状況で、また、8：30～17：00以外の利用者や急な予約希望者については、現場での負担が大きく、今後の課題となった。予約方法の見直しを図り、予約の煩雑さは軽減したが、受入数の増加には至っていない状況である。早急な人員確保と予約システム等の電子化を検討していきたい。

3. 職員の資質向上

職員の資質向上については、昨年度に引き続き日本経営教育研究所による職員研修を毎月実施し、挨拶をはじめとする社会人の常識的なことから、よりよい保育を行う為の職員の意識改革を図った。若手の職員が増える中、社会人としての常識を身に付けることは、モチベーションの向上につながったと思われる。また、次年度に向け、保育課程の見直し、個別人材育成計画の策定のため、顧問を迎えたことで人間関係の改善への兆しが見えて来た。今後の課題としては、園、個人の目標を明確にし、詳細な計画の策定・実行により、さらなる職員の資質の向上に努めたい。

I. 施設事業運営

(児童の処遇)

ア {園児クラス編成 (年間)}

(本園)

(分園)

クラス名	年 齢	延べ在園児数	クラス名	年 齢	延べ在園児数
みるく	0 歳	108名	ぼっぼ	0 歳	72名
りす	1 歳	204名	うさぎ	1 歳	119名
めだか	2 歳	240名	ぺんぎん	2 歳	167名
ひよこ	3 歳	333名			
すみれ	4 歳	408名			
ゆき	5 歳	396名			
合 計		1689名			358名

3才障害児含む

本園市町村内訳	町田市管内	延べ1689名
分園市町村内訳	町田市管内	延べ 355名
	相模原市	延べ 3名 (2歳)
総利用人数		延べ2047名

{一時預かり保育}

クラス名	年 齢	利用者数	延利用回数
こひつじ	1~6 歳	45名	691回

内 管外利用遮5名 延べ84回

最高利用回数 120回 1日平均1.5人

{延長保育}

利用延べ人数 1091名	利用延べ回数 (午後6:00超時点)	9,215回
(全園児の53%利用)	利用延べ回数 (午後6:30超時点)	5,732回

{健康管理}

イ 健康管理

- * 手洗いの徹底等、良い衛生習慣が身に付く指導、家庭調査書により、既往症など個別健康状況を把握、日常の異常に関しては保護者へ連絡し、状況により引き取りを要請したり、医師の診察を受けさせるなど対応は順調に達成できた。
- * 感染症の発生の予防としてマニュアルに従ってアルコール、塩素系薬剤等での処理を習慣とするよう努力し、ノロウイルス感染時の教訓により、職員は必要時には使い捨て手袋、マスク、エプロン、紙タオル等の使用を行った。
- * 0歳児保育に関しては、看護師を中心としてSIDS等への注意を行った。
- * 今年度も熱生痙攣を起こす危険がある園児を受け入れており、常に体温等の監視を怠らないよう努め、緊急の場合の救急車要請等の救急対応も速やかに行う事ができた。

実施項目

健康診断	5/15, 14	春期全園児	170名
	10/16	秋期全園児	171名
	3/11	就園前 (次期就園児を入園説明会時に38名, 中途入園9名)	

	月1回	0歳児	年間延べ137名実施
身体測定		毎月	
歯科検診	9/3	全園児	
歯磨き	6/4	歯磨きセットを配賦	
虫歯予防教室	10/1	町田市より歯科衛生士による虫歯予防教室実施(1~5歳児)	
蟻虫検査	5/28~	プール前全員から	
ふとんクリーニング		3月実施	(315,252円)

※ 26年度事故報告書分13件

転倒・体勢崩れ・衝突による件（他者との関連6件、自損4件、保育士関与1件、その他1件）3,4才。

※ アレルギー誤食 1件

(決算額) 606,119円

ウ 栄養管理

* 統一献立により本園・分園それぞれで調理し、給食を提供。

* 随時クラス職員等と献立会議を開き、以下の様な現場からの意見を献立内容に反映させた。
26年度 8回開催。

- 1 園児の喫食状況。
- 2 健康状態。アレルギーの状況。
- 3 季節行事・誕生日。

* 食育の実施

食事前の挨拶、箸の美しい使い方などを通して、食事のマナーを学ぶ。

手洗い・食卓の清拭を通じて、衛生的に食べることの大切さを学ぶ。

稲や野菜の育成に参加させ、安全な食品への関心を持たせ、偏食をしない健康な身体を作る事の大切さを学ぶ。

季節毎の行事食を提供し、受け継がれてきた食文化の意味とその継承を学ぶ。

* a 厚生省栄養摂取基準により栄養士が昼食及びおやつの献立を作成し給食を提供し栄養給与目標量を達成できた。

給与栄養目標量と給与栄養量（11月 3~5歳児）

	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	Ca (mg)	Fe (mg)	ビタミン				食塩相 当量 (g)	食物繊 維 (g)	炭水化物エ ネルギー比 (%)	脂質エネルギ ー比 (%)
						A (μg)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)				
給与栄養量 目標量給与 栄養量	560	22	16	240	2.2	210	0.28	0.32	21	3	5	58.6	25.7

b 献立作成にあたり、標準食品構成表を作成し、年齢別の栄養基準量がバランスよく摂取できるようにし、国産の添加物の少ない旬の魚・野菜を使用し、日替わり献立を実施した。

c 各家庭に月毎に献立表を配布し、栄養面における家庭との連携を保った。

*1/8 餅つき

(決算額) 12,998,878円

エ 保 育

別紙、園のしおり（年間行事計画表）により

* 美的情操を育てる（絵画・造形、音楽、演劇等（全年齢））

4/17より 鯉のぼり 母の日プレゼント
8/26~29 壺制作（年長）
11/8（土） 第35回造形展
1/26~ 鬼面制作
毎月 カレンダー制作等

第36回全国はりえ展	特選金賞	19点
	入選	37点
第45回世界児童画展（3~5歳）	特選	1点
	入選	9点

* 健康でたくましい体力を養う。

体育（4歳児以上週1回派遣体育講師による指導）
7/17 プール・水遊び開始
9/21 第66回運動会（町田第2小学校体育館）

* 生活行動体験

4/1 第66回入・始園式・対面式
4/26 こどもの国親子遠足
4/30 母の日プレゼント製作開始
5/23~ 時の記念日・時計製作開始
6/18 七夕飾り製作開始
6/28 七夕子供会（7/5笹取り）
7/3 笹取り
7/24~25 年長お泊まり保育（大地沢）
7/26 夕涼み会（会場：分園園庭 親子参加）
8/30 25年度卒園生同窓会（陶芸作品返却 28名参加）
9/1 避難訓練・引き渡し訓練（町田市連携）
9/8 ~ 敬老の日ハガキ製作
10/27 秋の遠足（3歳以上ズーラシア）
11/11~ 七五三袋製作
12/20 クリスマス祝会
12/25, 26 園児参加の大掃除（3/30年度末大掃除実施）
1/8 餅つき・新年お楽しみ会（挨拶とお年玉・先生のお出し物）
1/23 環境とごみの出前講座・町田市役所環境資源部3R推進課（ごみ収集車）
2/3 豆まき・節分の話（鬼着ぐるみ参加）
2/5 はまピヨ隊による演奏会（2月誕生会）
2/28 ひなまつり子供会（本・分園合同）
3/2 5歳児江ノ島へお別れ遠足
3/11 新入園児説明会・健康診断2/12
3/12 消防署員による消火訓練指導

- 3/13 観劇（劇団風の子）
 3/19 お別れ会（年長を送るトッチボール大会・・・ハイキング食事）
 3/28 第66回卒園式4, 5歳児参加
 * E C C委託社員（外国人講師含む）による英会話保育週1回実施
 4, 5歳児異文化を楽しみに学習し、修了書をもらう。
 * 獣医師による自然科学講話（4歳児以上週1回）
 * 草花等栽培、小鳥・小動物飼育
 ♥クジャクの死・蝶のふ化・鶏と遊ぶ・ザリガニ、金魚、亀、カブトムシ飼育
 4/16～ 二十日大根種まき
 5/12 ミトマ苗植え
 6/19 プランター稲植え（年長・米の話：米の命をいただく）
 6/20 ジャガイモ掘り（4, 5歳・・・矢口農園、畑で作って下さった方に感謝する）
 11/10 稲刈り（年長）
 11/20 移動動物園

（決算額） 2, 0 1 9, 1 2 5 円

オ {安全管理}

1 保守・点検等

- * 非常・災害時への対応として避難滑り台・非常通報装置の点検維持。
 4/24, 10/9（分園＝4/8, 10/2）
 中央消防機器株（消防用設備等保守点検）誘導灯バッテリー交換
 11/5
 特殊建築物等定期検査
 本園（要是正（既存不適格） エレベーター扉遮円煙性能が無いため、区画不成立）
 分園（要是正 窓サッシ劣化・手すりの設置 H27.1改修済み）
 10/21
 綜警ビルサービス株（建物設備定期検査 指摘無し）
 5/8, 8/13, 11/13, 2/9 1 1 0 番非常通報装置定期点検契約（14年度から）
 9/22
 昇降機定期検査報告（株日立ビルシステム）
 要是正 以下H21年9月施行の法規に不適合
 （戸開走行保護装置・地震時等管制運転装置・施錠装置・昇降路内の耐震対策・ピット内の耐震対策）
 毎月遠隔定期検査 メンテナンス報告4回
 毎月
 西崎電気管理事務所（キュービクル）15,000円/月額
 7/7, 1/19 ナブコシステム株 自動ドア点検
 * 分園は本園と離れており利用年齢も低い子どもを預かっているため、特に事件・事故等が発生した場合に少しでも対応出来るよう午後のパート職員に男性を配置。
 * 12月 分園に監視カメラシステム設置（カメラ4カ所）
 分園園庭の照明器2台はそのまま稼働

2 消防計画の作成届け出 本・分園（平成17年4月15日）

毎月 避難・防災訓練の実施、自主消防訓練届け出

防火管理者 本園 豊田明夫 分園 矢島英男

（H16.12.15 資格取得）（H22.8.24資格取得 H23.4.1防火管理者）

- 3 職員会議等で職員に安全点検・衛生点検等注意を怠らぬ事、及びその対処方法の指導並びに自主点検の実施を行ったが、危急の場合に職員が的確な行動を取れるよう繰り返し訓練していくことが重要と反省する。

カ 衛生管理

4/23, 5/22, 9/25, 10/28, 11/26, 3/25 (株)三共消毒に依頼してゴキブリ等を定期的に防除した。

毎月 (株)三共消毒厨房に捕虫器設置 (コバエ等) 防除した。

1月 分園エアコン室内機分解除菌洗浄 (河合薬業株) 273,200円

厨房及び園内のごみや資源の定期回収を業者に依頼。園内の整理等ができ、かつ生ゴミについては衛生的になった。 (株)三凌商事40,176円/月

8/16 分園貯水槽清掃 (株)B, S, R) ・ 8/22同飲料水分析報告書 (三山化学工業株) 適合

7/28, 1/26 ホシザキ(株)冷蔵庫保守点検・フィルター交換、必要箇所分解洗浄

光化学スモックへの対応 クラスへ報告、園庭遊び中止

キ 延長保育・一時預かり保育

* 延長保育

利用内訳は前掲。利用料収入は、1,902,400円。

* 一時預かり保育

利用内訳は前掲。利用料収入は、1,672,350円。

(職員処遇)

ア {職員構成及び職務分担 26年度末現在}

【本園】

園長	1名 (施設の管理運営・職員の管理指導)
副園長	1名 (用務・事務・職員指導)
主任保育士	3名 (保育士の指導・監督)
保育士 (主任保育士・常勤並非常勤保育士を含む)	13名 (0歳2・1歳1・2歳2・3歳2・4歳2・5歳2・7月-1) (1名8月より産休・育休 (27年4月復帰))
事務担当保育士	1名 (用務・事務・職員指導)
栄養士	1名 (献立・調理)
調理員 (常勤並非常勤)	4名 (常勤1名常勤並み非常勤2名パート調理員1名)
看護師 (非常勤)	1名 (0歳児・保健衛生・健康管理) 分園兼任)
パート保育士	2名 (一時預かり担当)
パート保育士	10名 (延長保育対応7名・短時間非常勤3名)
パート	1名 (保育補助)
延長保育対応パート	5名 (朝2名夕2名 保育補助)
嘱託医	1名 (健康診断)
産業医	1名 (健康相談)
パート事務員	2名 (会計経理・事務他)
講師 (獣医師)	1名 (自然科学講話)

【分園】

園長	本園と兼任 (施設の管理運営・職員の管理指導)
保育士 (常勤並非常勤含む)	5名 (0歳担当2名, 1歳担当1名, 2歳担当1名)
栄養士	1名
パート保育士 (常勤並み)	2名 (1, 2歳担当)

- 延長対応パート 2名（延長保育対応・朝1名夕1名）
調理員パート 1名
- ☆（常勤）退職 3月末4名（保育士）
採用 5名（保育士4名・栄養士1名）
非常勤より常勤へ異動 保育士
- ☆（非常勤）退職 8月2名・3月末1名（いずれも保育士）
採用 4月1名・7月1名（調理員）、7月1名・2月1名（保育士）
- ☆ キャリアフィールド（株）によるネット広告 問い合わせ・採用に効果があった。

（人件費）

（決算額）給料・手当	96,259,419円
賃金	44,620,224円
退職金・同共済掛金	2,017,420円
法定福利費	18,267,005円
合計	161,164,068円

イ 健康管理

春期健康診断 11月よりパート職員を含み全員実施（原町田診療所）
再検査等は各自に任せた。一般16名，40歳以上34名
（所見のあった者は自己にて検診）

インフルエンザ予防接種 全職員対象（11月より）一部その他機関で接種。 501,480円

蟻虫検査 給食・0歳児担当職員毎月実施及びプール利用前該当職員
産業医によるカウンセリングを毎月実施 数名/月
26年度労災申請 1件（階段踏み外し）
パート保育士1名統合失調症により長期欠勤・・・8月退職

（決算額）福利厚生費に含む

ウ 職員会議

職員会議録参照

エ 研修会出席等（概略・詳細は研修記録簿）

- * 当園長の26年度も保育園協会の副会長に任ずる。
- * 研修計画表に基づいて実施し、主な研修は
6/4市保育園協会新任職員研修 3名 町田市保育園職員全体研修会7/5 5名
6/22東京幼年美術の会 12名 9/6保育セミナー（町田市法人立保育園協会）13名
10/25 東京幼年美術の会（当園にて公開保育）
町田子どもサークルリーダー養成講座 1名
その他主任会・健康部会・Dブロック研修・ネットワーク会議・調理研修・食品衛生講習等多数。
- ※ 日本経営教育研究所によるトータルサポート指導（社会人基礎研修）を毎月実施。
- ※ 脇恵先生による保育指導力向上の指導継続 効果
- ※ 本年度は、研修旅行に代わり劇団四季「ライオンキング」鑑賞

（研修費決算）237,000円

オ 福利厚生

町田市勤労者福祉サービスセンターに全員加入（弔慰金・お祝い金4件請求）325,200円
原町田診療所健康診断、インフルエンザ予防注射44名、蟻虫検査対象者
新職員ジャージ、職員Tシャツ、トレーニングシャツ
毎月の検便（細菌検査）実施 給食関係者、0歳児他担当者

（決算額） 1,084,823円

（保護者会）

ア 保護者会編成とその役割（総会・役員会）

4/12（土） 保護者総会及びクラス懇談会

行事前 保護者役員会実施（保護者参加行事）

4/22 平成25年度保護者会より10,000円

3/28 26年度卒園児保護者一同より（11,491円 スリッパ35足）の寄附を受ける。

イ 保育参観・懇談会

26年度保育参観（行事参加を兼ねる）

* 入園式、七夕こども会、夕涼み会、運動会、造形展、クリスマス会、雛祭り会、卒園式に、保護者等の参加があり、園における園児の成長発達を参観してもらった。

* 保育について保護者から要望がある場合は、園の許可の上で保育参観を受け入れる。

Ⅱ（施設事業管理）

（1）事務関係

備付帳簿

（運営管理）

1 事業計画書	21 施設台帳
2 事業報告書	22 施設認可書（内容変更含む）
3 園規則	23 災害対策関係書類
4 業務分担表	24 避難訓練記録
5 職員会議録	25 消防署関係書類
6 就業規則（育児・介護・パートを含む）	26 東社協・医療事業団の退職 共済関係書類
7 給与規程	27 サービス推進費補助関係書類
8 経理規程	28 各種保守点検簿
9 職員履歴書（資格証明書・前歴証明書）	エレベーター
10 労働者名簿	キュービクル
11 勤務割り表	ガス設備
12 出勤簿	消防設備
13 年次有給休暇整理簿	特殊建築物
14 給与台帳	110番非常通報装置
15 社会保険・雇用保険関係書類	自動ドア
16 源泉所得税徴収関係書類	分園貯水槽
17 非常勤職員雇用契約書（履歴書・資格証明書）	厨房・冷蔵庫
18 職員健康診断記録	
19 研修関係書類	29 火災保険証書

- | | |
|--------|------------------|
| 20 園日誌 | 30 文書保存年限表（園則別紙） |
|--------|------------------|
- (児童処遇)
- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 児童名簿 | 21 事故簿 |
| 2 入所関係書類 | 22 賠償責任保険証書 |
| 3 保育指導計画・個別指導計画（0，1歳児） | 23 衛生管理チェック表 |
| 4 児童出欠簿 | |
| 5 保育日誌 | |
| 6 児童票 | |
| 7 入園のしおり | |
| 8 園だより（毎月） | |
| 9 連絡帳 | |
| 10 緊急連絡表 | |
| 11 給食献立表（予定献立・実施記録） | |
| 12 食品材料発注書 | |
| 13 食品納品書 | |
| 14 栄養出納表 | |
| 15 調理・調乳担当者の検便検査結果表 | |
| 16 調理・調乳担当者の健康管理チェック表 | |
| 17 集団給食施設栄養報告書 | |
| 18 児童健康診断記録・身体測定記録 | |
| 19 0歳児健診の記録 | |
| 20 保健日誌 | |
| 21 0歳児の日々の健康記録 | |
- (会計経理)
- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 仕訳伝票 | |
| 2 総勘定元帳 | |
| 3 補助簿 | |
| | 延長保育利用料徴収簿 |
| | 一時預かり保育利用料徴収簿 |
| | 賃金台帳（職員給食費徴収・預り金台帳） |
| | 寄付金台帳 |
| | 固定資産物品台帳 |
| | 備品台帳 |
| | 現金出納簿（延長・一時預かり含む） |
| | 普通預金帳（延長・一時預かり含む） |
| | 当座預金帳 |
| | 未払金台帳 |
| 4 月次試算表 | |
| 5 証憑書類 | |
| 6 運営費・補助金請求書 | |
| 7 予算書（対比書含む） | |
| 8 決算報告書 | |
| | 資金・事業活動収支計算書 |
| | 貸借対照表 |

財産目録

9 決算付属明細書

残高証明書（預金・借入金）	金銭現在高明細表	銀行預金等明細表
当座勘定照合表	未収金・立替金・前払金・仮払金明細表	
その他の固定資産明細表	従事者共済累計額証明書	
未払金・預り金等明細表	借入金等明細表	
寄付金収入明細表	経理区分間及び会計単位間資金移動明細表	
基本金明細表	補助金収入明細表	
国庫補助金等特別積立金明細表	その他の積立金明細表	
固定資産集計表	固定資産増減明細表	
固定資産管理台帳		

10 施設整備費・施設運営調整明細簿

ア 会計事務・管理事務

会計事務（新会計基準による）

通達（保育所運営費の経理等について）変更による処理を誤りなく行う。

- 1 関係官庁の通達要綱等・経理規程・予算書に沿い、証憑を基にして正確な会計処理を行った。
- 2 出納係、経理事務員、会計責任者、小林会計事務所とチェック機能は十分生かされた。
 会計責任者（園長豊田ゆり子） 出納係（副園長豊田明夫）
 会計経理事務（パート鈴木京子） 新会計基準のチェック（小林会計事務所・平山先生）
- 3 関係証憑及び関係帳簿の整備保管の徹底。
- 4 一時・延長の利用料の早期預金預け入れの徹底。

管理事務

- 1 補助金に係る関係証憑の保管
- 2 サービス推進費補助金にかかる原資料の保管

イ 児童処遇事務（保育・給食・健康管理）

- 1 所定の書類の記録・整備・保管の徹底

保育 延長保育、一時預かり保育に係る証憑類の記録・保管は概ね妥当であった。

給食 検査用保存食の保管（1週間保管）・検便（毎月）の実施・衛生管理チェック表による調理室内の自主管理 アレルギー児への的確な給食提供ができていない時がある。

健康管理 保健計画表に従い園児の身体・健康状況の把握に努めた。
 感染症・事故簿の整備を進めた。

(2) 設備関係

6 輪避難車キタークラム1台（施設機能推進費補助金）

	12月	1台	233,280円
分園監視カメラ一式（セコム）	1月	1台	712,800円
アップル13インチマックブックプロ	1月	1台	116,230円
東芝ダイナブック15.6ワイド	1月	1台	215,660円
除却品（パソコンVAIO・NEC PC・ビクター緊急用マイク）			

(減価償却費) 26年度償却額 14,838,850円

本園	基本財産分累計額（構築物）含む	147,612,453円
	その他建物・附属設備・構築物累計額	20,722,586円
	車輛	1,285,654円
	器具備品等減価償却費累計額	52,052,853円
	その他無形固定資産	668,796円

(3) 備品関係

器具備品の修繕・メンテナンス

分園	園庭砂場陥補修	490,320円
	窓枠サッシ交換工事、追加工事（周りクラック補修）	3,844,800円
本園	エレベーター・マイコン取替	380,722円
	屋上アスレチック塗装工事	997,920円
	エアコン室外機コンプレッサー修理（3,4歳系統）	350,859円
	1,2,4才保育室展示ボード塗装	75,600円
	厨房漏水・園児用蛇口修理関係	153,846円
	その他 経常的な修理 18件	365,048円

（決算額）修繕費 6,659,115円

(4) 災害対策

ア 避難訓練

毎月実施	避難訓練記録簿参照
9/1	保護者引渡訓練（10時頃より町田市一斉）
3/12	町田消防署員（消火・通報訓練）

イ 消防設備の保安点検

日立エレベーター点検報告	前述のとおり
㈱中央防災機器に点検依頼	年2回 前述のとおり

エ 防災用品の備蓄

防災用ヘルメット職員用（35ケ）（分園10ケ）
 防災ずきん園児用（160ケ）（分園28ケ＋1枚）
 避難車4台（散歩車含む）・乳母車4台・非常用マイク一式・ラジカセ7台・テント5張り・折り畳み式リヤカー1台・メガフォン2台・自転車1台・救急箱2ケ・防災用品保管庫1台・バッテリーライト1台 発電機1台 簡易トイレ140枚 ヘッドライト13ケ ランタン1台 LEDライト2ケ
 26年度追加（6輪避難車キンダークライム1台）
 非常用食品 ミネラルウォーター500ml・1.5Lほか約632L, アルファ米12ケース・クラッカー3ケース・せんべい23缶・乾パン1ケース・米粉乾パン2ケース・水戻し餅20ケース・野菜カレー3ケース・けんちん汁2ケース・野菜ミックス1缶・こまちがゆ20缶ほか

Ⅲ 地域社会との関連

（地域交流事業）

- ※ 子どもステーション（親子ふれあい製作活動）
 （講師 田代耕司氏） 26年度計10回実施 （153,800円）

4/20 (いろいろスタンプで遊ぼう)	107人	
5/25 (並べて作ろう)	77人	
6/8 (変身変わり絵を作ろう)	59人	
7/13 (ペットボトルで風車を作ろう)	69人	
9/28 (やじろべえを作ろう)	40人	
11/16 (きりがみちよきちよき遊びをしよう)	58人	
12/21 (年賀状とお正月飾りをつくろう)	59人	
1/18 (絵合わせカードを作ろう)	40人	
2/15 お雛様を作ろう	47人	
3/15 (はしる車を作ろう)	57人	総参加者数 613名

※ 地域社会への参加行事としては

7/27	境川クリーンアップキャンペーン参加 (作品展示・ゴミ拾い)	
7/21	子どもも大人も遊びもまちだ展参加	
11/8	町田市保育展 (つくってあそぼう)	15名参加
11/11	同上 (七五三 千歳飴の袋をつくろう)	参加無し
11/16	同上 (親子造形アトリエ (子どもステーションと一緒に開催))	

※ 園の行事へ、地域社会住民の参加を呼びかけるが、祖父母・卒園児等の参加が多い。
夕涼み会・運動会・造形展 (近隣住民・卒園、未就園児)

※ 地域保育拠点事業 (ボランティア、実習生の受入)

- ☆ 11/24~28 町田1中、つくし野2年生職場体験各2名受入
- ☆ 7・8月ボランティア 小川高校1名、町田総合高校2名、小川高校1名
- ☆ 保育実習生15名受入 (聖セリア1・田園調布学園大2・東京家政学院大学3・東京都市大学1・和泉短期大学4・駒沢女子短大2・鶴川女子短大1・聖心女子専門学校1) から27年度1名採用 (田園調布)
- ☆ 1/23 町田市環境資源部3R推進課によるゴミ収集車パフォーマンス

IV 苦情処理

- ※ 苦情処理の規程を設けて、苦情に対する受付担当・処理担当者並びに第三者委員による解決体制を整えており、26年度は苦情届け無し。
- ※ 第三者評価の受審及び結果公表
(株)学研R&Cによる利用遮アンケートを実施。(236, 572円)
対象利用者数150名 回答者割合36.7% (詳細は別ファイル結果報告書による。)

V 会計収支決算書

園内にて開示のとおり

VI 契約・特記事項等

(契約)

- 12/26 (株)日立システムズ 登降園管理システム導入
- 11/19 分園 フレッツ光電話開通 (上記システム利用のため)
- 11/25 (有)エム・アイ・エイ建築設計 本園空調機器改修計画所作成依頼